

# 洛友会総会シーラズン雑報

副会長 大谷泰之

先づ始めに会員の皆様には益々  
ご健勝にご活躍のこととお喜び申  
し上げます。

さて本年も5月から6月にかけ  
て本部と各支部で次々と総会が開  
かれたが、筆者は5月18日の四国  
支部総会、5月30日の九州支部総  
会、6月2日の本部及び関西支部  
総会、6月16日の東京支部総会等  
に出席させて頂いた。尚6月16日  
当時は今年3月末で定年退官され  
た川端昭先生の記念講演及び記念  
パーティの日と重なったため教室  
からは繁用の中を5月31日の  
中国支部総会、6月2日の本部と  
関西支部総会、6月9日の中部支  
部総会等に出席された。尚本会の  
新事務局長に就任された応用科学

研究所常務理事矢木原邦雄氏は本  
部総会に出席された。又6月15日  
の東北支部総会には教室から上田  
院亮教授が出席された。

これらの総会の報告は別稿を  
参照して頂くことにして、茲では  
筆者が二、三の気の付いたことを  
思い出すままに記述する。

先づ何処の総会でも真っ先にお  
たづねのあつた会長松田先生の近  
況については先号にも触れておい  
た通り昨年11月28日96歳のご高令  
を迎えられ其后先づ先づお元気に  
自宅でご静養中であります。ただ  
4月末頃軽い脳梗塞気味で約2週  
間許り病院で静養されたこともあ  
りましたが6月上旬近畿地方発明  
センター事務局長藤村俊一氏（講  
昭11卒）が先生をお訪ねした節、  
最近テレビ報道でよく独語が出て

くるせいか先生は藤村氏に「君も  
独語が大分うまくなつたと思うが  
その後勉強しているか。自分も最  
近独語の文法の勉強をやり直して  
いる」とのこと。又令息長生氏の  
話では一方で中国古典を勉強して  
おられるとのこと。何れにしても  
いつまでも意欲旺盛な先生に敬意  
を表すると共に外国语にチャレン  
ジするのは高令者の老化防止や脳  
活性化に役立つ一方方法とも思つ  
た次第であつた。

四国支部総会には例年の事乍ら  
会員総数95名中約半数の32名の出席  
者があつた。そして約6年間支部  
長をして頂いた中川修一郎氏（昭  
15卒）が今回退任され副支部長の  
船越孝夫氏（昭22卒）が新たに支  
部長に就任された。茲に中川前支  
部長のご苦労に対して深謝申し上  
げる次第である。尚総会には本年  
85才の全くお元気な安藤勝年氏に  
も毎回盛況で既に行われた4月30  
日には40名以上の参加があつた等  
の報告があつた。

懇親会は大島支部長の開会の言

葉で始まり70名以上の出席者の歓

談の最後に松田先生作詞作曲の  
洛友会の歌を皆で合唱したが恐ら  
く他支部では見られないことと思  
った。そして東松副支部長の挨拶  
で閉会した。

例年通り東京支部では盛り沢山  
の行事報告があり、旅行会、趣味  
の会グループ等多数の幹事会話人  
も決められ年3回以上のゴルフ会  
も毎回40名近い参加がある由で  
あつた。ゴルフと言えば今年90歳  
になられた中村秀治氏（講昭10卒）

は都合で欠席されたが現在米国  
ロスに滞在しゴルフに熱を入れて  
いるとの便りを中野壯二氏（講昭  
12卒）から見せて頂いた。毎年「オ

され副支部長は篠岡健三氏（昭26  
卒）が就任された。茲で三浦前支  
部長はじめ交替された前役員の方  
々広告募集その他にご苦労頂いた  
事に対し深謝申し上げたい。  
当日の70名近い出席者の中で筆  
者（昭13卒）より先輩は10数名あ  
り、安達遂氏（昭4卒）もお元気  
であった。例年通り米寿4名、喜  
寿13名の会員に記念品が贈られた  
が懇親会では当日出席された喜寿4  
名の方々の健康法等のスピーチがあ  
り、余り頭を使わぬ、気にかけぬ  
こととか、高齢者グループ（スト  
レッチ体操、ジョギング、社交ダ  
ンス等）の世話役をやっていると  
かの話が思い出される。今年喜寿  
になつた筆者も長寿健康法として  
中国の古典にある何ヶ条の中から  
先づ風邪を引かぬこと、転ばぬこ  
と、余り義理にとらわれぬこと等  
人並みのスピーチを申し上げたこ  
とを思い出している。

例年通り東京支部では盛り沢山  
の行事報告があり、旅行会、趣味  
の会グループ等多数の幹事会話人  
も決められ年3回以上のゴルフ会  
も毎回40名近い参加がある由で  
あつた。ゴルフと言えば今年90歳  
になられた中村秀治氏（講昭10卒）

は都合で欠席されたが現在米国

ロスに滞在しゴルフに熱を入れて  
いるとの便りを中野壯二氏（講昭  
12卒）から見せて頂いた。毎年「オ

京都大学工学部電気系教室内  
洛友会  
京都市左京区田中大堰町49  
075-701-3164

洛友会

「イ中村君」の元気な歌声が聴かれた。心から敬意を表する次第です。れなかつたことは残念であつた。

その他の中国支部や中部支部の総会の模様については、総会に出席された近藤常任幹事からの報告によれば、中国支部にあつては、松谷健一郎支部長を始め30名の出席があつた。特に本部副会長真田安夫氏(昭2)の顔が見られ、近藤幹事は助教授時代から永年に亘つてご厄介になられたこともあつて、昔と変わらないお元気さに深い感銘を受けたとのことであつた。

総会では小倉教授の電気系教室の改築に関するビデオテープ、パンフレットを利用しての説明に出席者一同、学生時代の思い出を重ねて熱心に聞き入つておられた由であります。

また中部支部では大野彰支部長ほか14名の出席があつた。最年長

静雄氏(大13)で近藤幹事の話では、同代は本年94才とか。しかしお元気そのもので、今な著作に、お仕事にと壯者を凌ぐオールラウンドの活躍をしておられる由、慶賀の至りに在ります。いつまでもお元気でご活躍の程心からお祈り申し上げます。

さて中部支部は決して大支部で

はありませんが総会の他、ゴルフ会、囲碁会、家族同伴の秋の例会など多彩な行事を遂行されていま

す。心から敬意を表する次第です。次に6月15日東北支部総会に教室から出席して頂いた上田暁亮教授(昭34卒)によると当日出席された宇野茂道氏(昭6卒)から現役ドライバーで今尚頑張つておられる話に花が咲いた由である。

初総会期を終るに際して幾多の感謝申し上げたい事の中で本部支部の役員の皆様の特に名簿の広告募集その他にご協力ご支援頂いたことに対し厚くお礼申し上げたい。

更にご多用の中を常任幹事の近藤先生の格別な苦労に対して深謝申し上げる次第である。

本会報が会員の皆様に届く頃には京都三大祭の一つ八坂神社の祇園祭の山鉾巡行(7月17日)が終っている頃と思われる。5月15日の賀茂神社の葵祭等も年々多数の観光客を迎える京都の街も賑わうことと思われる。

今年の梅雨は京都でも例年より早く6月8日に入梅宣言があつたその翌日頃から晴れの日が多い中休みに入り特に6月中旬には約一週間も時には気温が35℃を超えるという真夏日が続いていたが漸く6月25日から梅雨も戻ってきた。

梅雨期の花は菖蒲とアジサイである。筆者も6月中旬平安神宮神苑の花菖蒲を撮りに行つたが睡蓮も仲々見事であった。(スナップ写真掲載)アジサイは紫陽花とも

家元と京都の能の観世流家元の共

同企画の舞台を見た。今度こそはと街のエリヤのパピリオンや大温泉室のある「咲くやこの花館」を見

ようと思ったが入場者の数も少い

日であったにも拘らず、整理券を出

していいない日があつたので却つて

入口には長い行列が続いているの

に恐れをなして見ることができず、

漸く光と土と水との政府館だけを

見て廻り、夕食後7時過ぎまだ明

るい時刻に噴水ショーや見て愈々

入場者と光であふれる会場を後に

して漸く帰宅したのは午後10時過

ぎ、夕刻の散歩時間が遅れ、犬チ

ビの喜ぶ泣き声が聞えてきた。洛

北に住む筆者にとっては遠来の一、

人も京阪電鉄出町柳から特急で

京橋駅下車リニヤー地下鉄で花博

中央ゲートに着き、北東部の山の

エリヤの花を見に行つた。しかし

修学旅行生等であふれる暑い日で

早く6月8日に入梅宣言があつた

あつた。夕刻のラッシュ時シャト

ルバスで漸く新大阪駅を経て何と

二泊観光客よりも却つて花博行きも苦労であるのかも知れない。

以上京都の四季花だよりと花博情報の一端を申し述べた。

終りにもう一度五千三百名の会員の皆様のご健勝とご活躍ご多幸を祈ると共に役員はじめ会員の皆様の一層のご援助ご協力を願い申し上げたい。(6月26日記)

平成2年6月1日、電子装置講座助手に採用。  
(昭和62年電子工学修士修了)

## 総会・支部だより

### 平成2年度 洛友会総会

平成2年度総会は、去る6月2日(土)ホテル京阪京都において、72名参集のもとに午後4時より行われた。

今年は総会の前に、午後2時より母校京都大学工学部電気系教室新棟西館の見学会を行ない藤田先生にご案内、説明していただいた。

皆久し振りの赤レンガ玄関ボーチのアーチを通して輝くロビーに感激電気系教室、イオン工学実験施設等新装成った平成時代の電気工学科の研究実験設備に接し感心ばかり大変有意義だった。

3時過ぎ観光バスで総会会場へ移動した。

今年の総会は関西支部と合同で開催し支部総会後行なわれた。

恒例により議長兼司会は近藤常任幹事ではじめ、会長挨拶は大谷副会長がされ、平成元年度は洛

友会名簿の発行と前竹村事務局長の死去が重なり苦労があつたが皆様の努力でまとまつた等感謝と今

## 電気系教室だより 教官の異動

次のような異動がありました。  
後藤康仁



幹事 昭26 木嶋 昭 常任(留)  
 幹事 昭26 木嶋 昭 常任(留)  
 幹事 昭28 川端 昭 教室(退)  
 幹事 昭27 林 宗明 教室(新)  
 講師 昭4 北野山人 △会(退)  
 幹事 昭28 板谷良平 教室(退)  
 幹事 昭41 荒木光彦 教室(退)  
 幹事 昭30 岡田隆夫 教室(新)  
 右記以外の教室選出の幹事は次  
 の通りであります。

記  
 洛友会役員  
 记  
 変更について  
 6月2日本部総会において左記  
 のとおり退任(退)及び新任(新)が  
 承認されました。

記  
 支部長 昭28 近藤耕三  
 幹事 昭30 高橋義造  
 幹事 昭41 森田肇  
 幹事 昭42 今岡幹典  
 幹事 昭56 藤田京一  
 顧問 昭2 真田安夫(留任)  
 支部長 昭16 松谷健一郎(留任)  
 幹事 昭30 奏裕夫(留任)  
 幹事 昭31 井上幸夫(留任)  
 幹事 昭35 川村修(留任)  
 幹事 昭38 博水上孝一(留任)  
 幹事 昭44 松本博之(留任)  
 幹事 昭45 大森幹司(留任)  
 幹事 昭47 佐々木隆雄(留任)  
 幹事 昭48 六信正文(留任)  
 幹事 昭53 平田健志(新任)

平成元年度名簿広告募集状況 (単位:円)

支部名	件数	総額	本部納入額	支部収入額
東関中四九	75 53 29 8 5	3,740,000 2,490,000 1,340,000 360,000 260,000	1,496,000 1,095,000 520,000 30,000 0	2,244,000 1,395,000 820,000 330,000 260,000
計	170	8,190,000	3,141,000	5,049,000
60年度	183	8,450,000	3,178,000	5,272,000

## 四国支部役員改選通知

第35回四国支部総会において左記のとおり役員の改選がありまし  
たのでご通知致します。

昭31 小倉久直 (留)

東北支部役員改選通知  
 以上役員の任期は2年とする。

昭58 井上利男 (新任)  
 昭40 細田順弘 (退任)  
 昭45 松井三生 (退任)

## 関西支部総会

平成2年度の関西支部総会は6月2日(土)16時より京都駅八条口前、ホテル京阪京都にて行われた。

出席者72名で、本部より大谷、上西兩副会長、近藤、木嶋両常任幹事、矢木原事務局長が出席された。

〔電気教室の見学〕  
 今回の支部総会は本部総会と合  
 同で行われたが、総会に先立ち改  
 築なった電気教室新館西棟を中心  
 とした電気工学教室見学会を行な  
 れた。

大正10年ご卒業の大先輩から今  
 年卒業の新会員まで同伴者1名を  
 含む34名が参加された。

14時に西館1階のホテルを思わ  
 せる瀟洒なロビーに集合、見学は  
 2班に分れて藤田、山田両教授の  
 先導によりイオン工学実験室を中  
 心に行なわれた。

クリーンルーム、高真空装置な  
 どの新鋭装置、研究者手造りの実  
 験装置、海外で発表されたポスター  
 ライターションの内容掲示、実際に  
 学生が装置を組立てている現場を  
 見ることができ、見学者一同新し  
 い実験室に適し研究者の熱い息吹  
 気を感じつゝ懐しい赤レンガ造り  
 の玄関を後にし総会会場へ向いま  
 した。

この場をお借りし、お忙しいな  
 かを先導くださった両先生をはじめ  
 実験室で説明くださった関係者  
 の方々にお礼を申し上げます。  
 (関西支部総会)

大島支部長(昭19卒)の挨拶よ  
 り始められた。支部活動状況につ  
 いての紹介、昨年度の家族見学会

「明石海峡周遊クルージングと海  
 洋博物館」春秋の「ゴルフ大会」

について話され、今年秋の家族見  
 學会では豪華客船「ビアンカ」を

借切っての琵琶湖周遊を計画して

いることに言及され、「これから益  
 々連携を深め絆を強くし一層社会

に貢献していきたい」と結ばれた。

統いて大西会計幹事(昭46卒)  
 より平成元年度決算報告、2年度  
 の事業計画について提案され了解承



25卒) 東京支部の笹岡様(昭26卒)  
25卒) 東京支部の笹岡様(昭26卒)

のユーモア溢れたチヨット長めの  
お一言をいただいた後、最長老出  
席者の荒井幹事(大10講卒)のご  
発声により乾杯、懇親会をスター  
トした。和気あいの歓談が続  
くなか、中部支部長の大野様(昭  
25卒)

藤島様(昭25卒)の歌  
を合唱した後、東松副支部長(昭  
27卒)に結びのお話をいただき、  
19時過ぎ、名残りを惜しみつつ散  
会しました。

(松井記)



## 第35回洛友会 四国支部総会報告

5月18日(金)、高松市内の旅館  
「新常磐」において第35回洛友会四  
国支部総会が開催された。本部か  
ら大谷名譽教授、田丸先生の御出  
席をいただき、支部からは31名の  
会員が集まつた。

支部総会に統いて本部総会が行  
われた後、懇親会が立食パーティー  
形式で行われた。

(懇親会)

大嶋支部長、大谷副会長お二人  
のユーモア溢れたチヨット長めの  
お一言をいただいた後、最長老出  
席者の荒井幹事(大10講卒)のご  
発声により乾杯、懇親会をスター  
トした。和気あいの歓談が続  
くなか、中部支部長の大野様(昭  
25卒)

藤島様(昭25卒)の歌  
を合唱した後、東松副支部長(昭  
27卒)に結びのお話をいただき、  
19時過ぎ、名残りを惜しみつつ散  
会しました。

(松井記)



〔昭54年卒長井記〕

恒例となつた「琵琶湖周航の歌」と「紅葉ゆる」の合唱で懇親会を終つた。  
翌朝、大谷先生は御多忙との事で、中川先輩と高松駅で御見送りさせていただいた。  
一方、田丸先生は瀬戸大橋など御覧いただいた後、無事京都にお帰りになつた。

以下は、田丸先生御案内の同行記である。



## 九州支部総会

平成2年度の九州支部総会が、さる5月30日(水)に福岡市のホテルステーションプラザで開催されました。

洛友会本部から大谷泰之名誉教授と電気系教室から小倉久直教授のご出席をいただきました。支部会員も昭和8年卒から56年卒まで

オ放映して頂き思い出深い記念碑

懇親会は大谷先生や安田振之助（昭12卒）先輩の含蓄あふれるスピーチなどによって非常な盛り上がりをみせ、予定時間もオーバーして二次会を忘れてしまうほどでした。ともあれ、和気あいあいとした雰囲気の中で参加者一同の想いに残る、大変意義深い総会となりました。遠方からご出席いただいた大谷、小倉両先生に改めて感謝致します。来年は今回参加の少なかつた若手支部会員も含め、さらに盛会となることを期待して出



90 5 30

が残されたことに会員一同感激、納得した様子でした。

懇親会は大谷先生や安田振之助（昭12卒）先輩の含蓄あふれるスピーチなどによって非常な盛り上がりをみせ、予定時間もオーバーして二次会を忘れてしまうほどでした。ともあれ、和気あいあいとした雰囲気の中で参加者一同の想いに残る、大変意義深い総会となりました。遠方からご出席いただいた大谷、小倉両先生に改めて感謝致します。来年は今回参加の少なかつた若手支部会員も含め、さらに盛会となることを期待して出

席最年少の能見君の乾杯の音頭にて無事終了しました。

なほ当支部の2年度の行事として、元年度から定期化（3ヶ月毎開催）した昼食会の他に、年2回のゴルフ大会を予定しており、会員の一層の親睦を図っていくこととしております。

（幹事真榮城昭38卒記）

会は上田支部長（昭27卒）の挨拶から始まり大谷先生の軽妙な本部挨拶、次に小倉先生の教室近況報告、そのなかで「電気系卒業生の中にも金融機関就職志望者が多くなつて困っている」とのお話に「ワシの時代はそんなコツ考えてもみらんじゃった」と言う会員のささやきも聞こえました。また

今回の総会の目玉として、旧電気系研究棟の赤レンガの保存工事の模様を、支部総会では初めてビデオ放映して頂き思い出深い記念碑

当日は本部から近藤先生、電気

## 中国支部総会



系教室から小倉先生をお迎えして、中国地方各地から真田顧問、松谷支部長はじめ27名が集りました。

総会は支部長挨拶に続き平成元年度会計報告、2年度予算案、支部役員改選案を審議し、いずれも満場一致で承認されました。

別室で記念写真を撮った後、懇親会に移った。

その際先生に持つて来ていただき、工学部3号館西棟（電気系教室等研究棟）の建設記録アルバムを回覧し、建設記録ビデオを見せもらつた。皆近代的なつた電

気系教室に感激しました。

最近は年々出席者が固定化する傾向にあつたのですが今回は新入の方や転入してこられた方にも参加していただき本当に楽しい一日になりました。今回参加出来なかつた方は来年度はぜひともよろしくお願いしたいと思います。

（平田記）

## 中部支部総会

洛友会中部支部の平成2年度総会は6月9日（土）16時から名古屋駅前、名鉄グランドホテル内の鳳凰閣で開催致しました。大正13年卒業の大先輩から今年度卒業の新会員まで、18名の会員が出席、京都からは近藤名誉教授と西川教授にご来名いただきました。

総会では昨年度の事業と決算、今年度の事業案と予算案についての審議が行なわれ、ご承認いただいた行事は次の通りです。

- (1) 懇親閉幕大会 7月7日（土）13時 於ベルサロン
  - (2) 懇親ゴルフコンペ 9月22日
  - (3) 家族同伴秋の例会 11月17日
- （詳細別項各支部行事予定参照）

洛友会中部支部総会	
西久保清文	西田潤
鈴木上武	鈴木一郎
石井隆	近藤喜一郎
伊藤勝	大谷安夫
高橋重義	小倉久直
中野勝	森山一晃
佐藤洋	近藤文治
伊藤喜一郎	小倉久直
伊藤喜一郎	西久保清文
伊藤喜一郎	鈴木上武
伊藤喜一郎	鈴木一郎
伊藤喜一郎	西田潤

（本多静雄編著 風媒社発行）

をいただき、一同この内容の大きな品を手に帰路につきました。

（前原記）

## 東京支部総会

6月16日(土)に例年どおり、東京目黒の八芳園で東京支部総会および懇親会を開催した。昼頃集中豪雨に見舞われ会員の出足が心配されたが、開始時刻の前には日もさすようになり、出席者は例年に比べて少なかつたものの65名(うち同伴者2名)の参加をえた。

あいにく川端昭先生(昭28年卒)の退官記念パーティーと重なったが、本部・教室からは大谷泰之先生(昭13年卒・副会長)に来ていただいた。

総会では、三浦前支部長(昭24年卒)のあいさつ、大谷先生の来賓あいさつに続いて、松尾総務幹事(昭45年卒)が平成元年度の行事報告ならびに決算報告を行い承認された。引き続き、平成2年度の新役員を次のように選出した。

支部長一西岡博(昭25年卒)  
副支部長一笹岡健三(昭26年卒)  
総務幹事一高重哲夫(昭46年卒)  
会計幹事一杉山守(昭47年卒)

新役員選出後、新支部長のあいさつに引き続き、平成2年度の行事計画、予算計画が承認された、最後に、今年米寿・喜寿を迎える会員(米寿4名、喜寿13名)のお祝いを贈呈し、当日出席された5名の方には支部長より一人一人



に目録が手渡された。

大谷先生のあいさつの中では、

本部役員の移動、教室の近況報告や卒業生の就職状況、会費値上げなど最近の話があつた。また、松田長三郎先生(会長・96歳)は自宅静養中であるが、百五歳を目指

に頑張つておられることとか、清野武先生(昭12年卒)が個展を開かれた際には、「自分のも整理しておけば同じように売れたのになあ」と言われたことなど、お元気なエピソードを披露された。

支部総会終了後、会員相互の親

睦を深めるため、懇親会が開かれました。西岡支部長のあいさつ、大谷先生の乾杯で始まり、今年喜寿を迎えた秋田武夫(昭12年卒)、清水淳一(同)、横山義一(昭14年卒)、相木一男(昭15年卒)の各氏の長寿の健康法や健康いっぱいの近況報告などがあり、和やかな雰囲気でのパーティーであった。午後7時すぎ、なごりはつきなかつたが、笹岡副支部長の終りのあいさつにより来年の再開を約して散会した。

(高重記)

話がありました。

続いて会計報告の承認、役員の改選が行なわれました。評議員は次の方々が選任されました。

宇野茂道(昭6) 山下實(昭7)  
川守田孝吉(昭8) 鈴木太左衛門(昭15年) 阿部鉄郎(昭21) 三橋堯(昭32)

総会終了後、懇親会に移り、当支部の最長老の宇野茂道氏が最近でも奥様を連れて各地のドライブ

崎貫三氏(大正11年卒)が昨年度にご逝去されました。支部会員の総数は27名となっています。

(井上記)

## 東北支部総会



### 各支部行事(予告)

#### 一、関西支部行事

①秋期ゴルフ会 9月24日  
武庫の台GC 10組

#### ②家族同伴見学会

恒例の家族見学会を次のよう

に計画しております。案内状

は9月上旬に送付しますので奮ってご参加ください。

期日 11月11日(日)  
行先 琵琶湖一日クルーズ  
新就航豪華客船「ビアンカ」  
を借り切り地中海風クル

ジングをお楽しみ下さい。

#### 二、中部支部行事

①懇親ゴルフコンペ 9月22日  
貞宝CC 4組会費約2万円

②家族同伴秋の例会  
中部電力奥矢作揚水発電館見学と紅葉の香嵐溪探訪。

期日 11月17日(土)  
集合 地下鉄藤ヶ丘駅附近

午前9時半  
費用 大人5,000円  
児童3,000円

#### 三、九州支部行事

①昼食会 8月29日(水)

場所 ぬうべるてんじん  
天神ビル11F

費用 大人5,000円  
小人3,000円

会費 2千円 遠方の方無料

を楽しまれている話、仙台市効外

は丘陵地が続き空気が澄み、住むのに適している話など、色々な話題が出され、楽しい一時を過しました。

なほ新潟県にご存住であつた山崎貫三氏(大正11年卒)が昨年度にご逝去されました。支部会員の総数は27名となっています。

(井上記)

同窓会だより

昭十会

55周年記念の集ひ

昭和10年卒業の私達は本年55周年を迎えたので、これを記念して



去る5月21日から3日間にわたり、京都と大津に集まりクラス会を開催した。当日は生存者29名中15名が参加、齡翁寿を迎えてなほ饗饗、お互の健存を祝福半世紀を越す友情を確かめ合い、気持は学生時代に返つて誠に賑やかに元気に楽しく若さをおう歌した。

第1日目は午後久々に教室に集まり西川、山田両教授のお話を伺い、更に研究室の見学をさせて頂きました。西川、山田両教授のお話を伺い、更に研究室の見学をさせて頂き誠に有意義な時間を過し、夕刻は琵琶湖畔の大津プリンスホテルで懇親会を開き、和氣あいあい各自の日常生活を披露して談論破風お互いに励まし合い、長寿を祈つて同所に一泊した。

第2日目は最近頃に好評の湖上の周遊を楽しんではあるか昔の琵琶湖の風情をしのび、更に第3日目は湖畔のゴルフ場で和やかな雰囲気で日頃の腕を競い、その後の健康と多幸を祈りつつ再会

を約し、名残を惜しんで解散した。

今回の参会者は次の通り（敬称略）天野宗明、北村芳雄、黒田治夫、小寺正暁、佐々木卓夫、同夫人、塩澤弘、田村誠一、高木正、高田昇平、殿井不二雄、中堀孝志、林潔、藤本悟郎、和久利保、和田寿太郎（教室）、神谷進（以上90、6、15、和田記）

平成2年5月15、16日、日本電子開発グループ松尾社長の格別のお世話により新緑の伊豆伊東効外にある同グループの浮山社員研修所において東西合同クラス会が行なわれた。

平成2年5月15、16日、日本電子開発グループ松尾社長の格別のお世話により新緑の伊豆伊東効外にある同グループの浮山社員研修所において東西合同クラス会が行なわれた。

昭和40年ソフトウェア会社として日本電子開発（株）を設立以来（株）SCC、宇宙技術開発（株）と順次業務を拡大し本年で電子開発グループは創業25周年を迎えた。一方教育事業として全国各地に10校の電子計算機専門学校を設立し、現在までに3万人のSEを世に送り出した。昨年4月札幌近くに北海道情報大学を設立すると共にその隣接地に郵政省テレコム・リサーチ・パークの認定を受け（全国で3番目）北海道情報技術研究所の建設に着手し本年10月末に完成の予定である。2年後には情報大学も4年の全学年が充実するので次回卒業54周年東西合同クラス会は札幌大会とし大学並びに研究所と施設のご披露をしたいとの提案があり一同喜んで参加したいと次期クラス会が決定された。

次いで大谷君の乾杯の音頭で各自が開かれた。お互いに学生時代の童顔にかえり、ストレスをふつ飛ばしての明るい雰囲気の中で各自の近況を話し合つた。大谷君からは松田先生並びに大学の近況についての報告があり時間を惜しみつお開きとなつた。

## 昭和13年卒

### クラス会

（卒業52周年）

まづ最初に桑野君以下最近の稲井好廣君迄計15名の物故者に対し心から冥福を祈り默祈を捧げた。

次いで松尾社長より要約次のよう

な挨拶があつた。

昭和40年ソフトウェア会社として日本電子開発（株）を設立以来（株）SCC、宇宙技術開発（株）と順次業務を拡大し本年で電子開発グループは創業25周年を迎えた。

一方教育事業として全国各地に10校の電子計算機専門学校を設立し、現在までに3万人のSEを世に送り出した。昨年4月札幌近くに北海道情報大学を設立すると共にその隣接地に郵政省テレコム・リサーチ・パークの認定を受け（全国で3番目）北海道情報技術研究所の建設に着手し本年10月末に完成の予定である。2年後には情報大学も4年の全学年が充実するので次回卒業54周年東西合同クラス会は札幌大会とし大学並びに研究所と施設のご披露をしたいとの提案があり一同喜んで参加したいと次期クラス会が決定された。

次いで大谷君の乾杯の音頭で各自が開かれた。お互いに学生時代の童顔にかえり、ストレスをふつ飛ばしての明るい雰囲気の中で各自の近況を話し合つた。大谷君からは松田先生並びに大学の近況についての報告があり時間を惜しみつお開きとなつた。



模灣を一望できる大室高原に広大なスケールで作られた動植物のパラダイス伊豆サボテン公園へ。5五〇〇種のシャボテンや多肉植物を観賞し広い園内を散策したが一同の健脚ぶりには驚かされた。

次に城ヶ崎文化資料館を訪れ、昔の生活を偲ばせる身近かで親しみ深い文化財の数々を見学し、隣の茶屋宿「花吹雪」でゆつくり昼食と共に歓談した。

午後は城ヶ崎海洋公園に出て美しいお花畑と雄大なリアス式海岸を楽しんだ後、ガイドさんの「城ヶ崎ブルース」の甘いハスキーボイスに酔いながら伊東温泉街通り抜け熱海駅に到着。2年後の札幌大会でお互に元気な再会を約し解散会した。(伊藤英太郎記)

今回伊豆でのクラス会はクラスメイトの中で唯一一人と言つてよい現役社長として活躍している松尾氏の接待によるもので心から感謝すると共に実質的に世話になつた伊藤英太郎氏夫妻には伊藤氏が胃の手術をした許りの病上りにも不拘、会合通知ははじめ2日目のバス旅行の案内その他の世話になつたことに対し厚くお礼申し上げたい。伊藤氏はその後5月末に左

眼の白内障の手術をしてとても明るく見えるようになつたとのこと、更に3ヶ月後には右眼の手術をするとのことで、その様な中での原稿書をしてくれた伊藤氏夫妻にお礼申し上げたい。

今回はゴルフ組も予定されてたが参加者が少ないので観光グループ一本にすることになったがゴルフ組では松尾氏はじめ昨年ホールインワンを出した小林四郎氏や副島氏片岡氏(今回は欠席)その他仲々元気なものが多い。尚服部氏がN H K ラジオの早朝の5時過の健康を中心とするお便りの番組でのクラス会の記事を投稿しておいた処、放送されたのでそのテープを其后服部氏から電話で聴かせてもらった。最寿近い京大電気の卒業生のクラス会の詳しい内容が全く放送で流されたのは驚いた次第であった。

以上一筆駄足であつたかも知れないが追記させて頂いた。

(大谷泰之記)

## 追記

### 記

## 昭和25年卒業40周年記念 クラス会

平成2年5月12日(土)13日(日)

にかけて昭和25年卒業生のクラス会を、東京ディズニーランドに隣接するホテルサンルートプラザ東



(写真高橋久一郎)

長として後進の育成に励まれ、激職のお時間を割いて洛友会の運営にも当つていただいていることを

有難たく思いました。私達のクラブは卒業以来丁度40年となります

スは卒業以来丁度40年となります

が、夫々の人がその間の実社会生

活の重みと満足感とを漂わせていました。

自己紹介の内容も亦多彩でした。

会食の後は席を最上階に移

し、話も盡きぬものがありました。

丁度ディズニーランドで花火が打ち上げられるのがよく見えた。

翌日、朝食以後は自由行動とし、

10組の方が今回の呼物としたディズニーランドを訪れました。ウォルトディズニーが作つた馴染みのあるミッキーマウスをはじめ漫画や物語をあしらつた出し物に長い行列が出来ていた。

東京近辺でクラス会を開催することは宿願で有り、10名近くの人

が5回も集まつて案をねり中国、近畿、中部、関東から多数の方々

が参加されて有意義な楽しい集いでした。

(山田昭二郎記)

## 獅子の会 卒業20周年同窓会

昭和44年学部卒、46年修士修了者の同窓会を平成2年4月7日(土)に京大会館で開催しました。会場

等の都合で学部卒業20周年目から一週間だけ次年度にずれ込む開催となりましたが、当時の教室主任

で卒業、就職に大いに御世話をなった大谷、高木両名譽教授、板谷、卯本両教授の4先生方にも御出席賜り、樂しい一時を過ごすことが

できました。上之園名譽教授も御出席の予定でしたが、当日御身体の具合いで出席して頂けず非常に

残念でした。是非、次回には田中名譽教授と共に出席して頂き、元

氣な御顔を拝見できることを楽しんでおられます。

当日は朝から空一面雲に覆われた天気でしたが、受付が始まるとなると、今年は例年なく咲く

のが早かつた桜が冷たく路上で雨に打たれるあいにくの天候となりました。定刻の午後1時を少し過ぎて、大谷先生の乾杯の御発声に

より、懐しい顔ぶれによる久しぶりの懇談の時が始まりました。

関東(13名)、富山、岐阜、福山(2名)から参加の遠路組を含め36名の同窓生が出席しました。一

人数分の短い近況報告は、勤務先や仕事の中身、体型の変化等が20

年の歳月の経過を感じさせながらも各自の充実した日々を物語っていました。我々が研究室で過ごして

いた昭和43年末から45年にかけた大学紛争のピークで、大きくな

りながらあつた時代でしたが、その



時代を思いだしたり、又、高木、板谷、卯本の各先生方の以前と変わらない元気溢れる懐かしい口調のお話に授業の時とは違つて全員熱心に耳を傾けたりしている間に予定の3時間は瞬く間に過ぎてしましました。

最後に、「三高寮歌」、「琵琶湖周航歌」を全員で歌い、写真撮影後、新築された電気西棟を見学し、板谷先生から電気工学教室のレンガ造りの玄関を保存するための苦労話を御披露して頂き、5年後の東京での再会を楽しみに散会致しました。

(記 福島)

## 会員住所変更一覧表

平成2年6月15日現在  
(表中略敬称)

卒業年	氏名	住所	番	電話
昭040	安達藤俊夫	東京都豊島区池袋3-1-34	171	03-971-5079
〃060	伊上田徳潤	宝塚市ゆづり葉台2-6-17	665	0797-72-6231
〃068	細船潤	京都市下京区御幸町通り松原下ル須浜町659	600	075-341-6884
〃138	船橋正	高槻市奈佐原1-1-405-301	569	0726-96-1970
〃170	小菅重	京都市山科区日ノ岡夷谷町21-35	607	075-771-5410
〃180	菅沼永	東京都練馬区光が丘3-9-1-706	179	03-5998-3670
〃210	船田春	横浜市緑区あざみ野4-1-5-207	227	045-901-1080
〃220	重藤	豊田市保見ヶ丘6-1-115-204	470-03	0565-48-4288
〃220	深藤	大分市中島東1-1-15	870-02	0975-36-6648
〃240	北野	平塚市日向岡1-1-2 北野昌宏方	254	0463-58-9879
〃260	竹忠	豊中市東豊中町4-1-45-509	560	06-849-5222
〃270	東川裕	東京都足立区千住曙町41-3-201	120	03-879-4480
〃280	川端	奈良県生駒郡三郷町城山台2-9-13	636	0745-32-1375
〃280	塙路	富山県射水市小杉町大閣山9-3-1 教員公舎122	939-03	0766-56-5102
〃280	田渕	東京都世田谷区祖師谷3-21-8-108	157	03-482-6354
〃286	渕	横浜市泉区緑園6-42-2	245	045-813-3598
		海老名市東柏ヶ谷5-18-36 東洋電機(株) えびなアパート103	243-04	0462-34-8161
〃300	奥穗本	泉大津市森町1-5-21	595	0725-22-7528
〃310	穂山	国分寺市光町1-39-28-401	185	0425-75-0913
〃320	小	東京都目黒区中目黒1-1-26	153	03-715-1477
		秀和恵比寿レジデンス414		
〃341	田辺	丸亀市土器町字川田51-8 サーパス土器公園906	763	0877-23-5210
〃341	中橋	西宮市段上町8-5-1	663	0798-53-7726
〃341	村池	逗子市山の根1-5-2	249	0468-72-1877
〃341	佐別	日野市三沢984-46	191	0425-93-5913
〃352	山	京都市北区衣笠東開キ町5-5	603	075-495-1744
〃352	三馬	横浜市旭区白根町5-24-8	241	045-955-0760
〃352	相武	倉敷市德芳1215-11 イトーピア33-5	710	0864-63-1858
〃362	森	大野城市乙金台2-2-8	816	092-503-6035
〃371	栗中	滋賀県野洲郡野洲町小篠原1858-29	520-23	0775-88-0272
〃372	栗中	八王子市北野台4-33-2	192	0426-35-6822
〃381	相武	東京都杉並区阿佐ヶ谷南1-37-17	166	03-311-1751
〃381	森	調布市深大寺東町3-1-50	182	0424-80-2035
〃381	栗中	奈良県生駒郡平群町緑ヶ丘4-10-19	636	07454-5-0629
〃382	栗中	宇都宮市常盤台山口大学宿舎A404	755	0836-31-5100
〃382	栗中	北九州市八幡東区高見2-7-7-10	805	093-651-7664
〃391	高田	生駒市西旭ヶ丘1-52	630-02	07437-5-1275
〃401	仁	川崎市高津区久本30-1-E-201	213	044-822-6696
〃401	小	岐阜市大洞桐ヶ丘2-15	501-31	0582-42-1638
〃403	宇	高槻市柳川町2-15-21	569	0726-93-2966
〃411	大	福岡市城南区田島2-20-25-701	814	092-845-9477
〃411	村	広島市中区中島町10-22-1002	730	082-247-1452
〃412	寺	東京都杉並区西荻南1-7-17	167	03-331-3775
〃412	竹	多摩市諏訪1-17-20	206	0423-73-8237
〃413	織	西宮市松山町13-1-303	663	0798-66-5972
		東京都品川区小山6-25-22 (留守宅)	142	03-783-3308



